

## 社会福祉法人 淡路島福祉会 2026 年度 事業方針

淡路島福祉会では、本年度より「安定・洗練・安心」の3つの柱による法人運営を進めます。

### 伝統を守る「安定」：堅実な運営と安全な環境の確立

基本理念「地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に」を深化させるため、リスクマネジメントを実戦レベルへと引き上げ、時代の変化に即したスマートな法人運営の土台を築きます。

- ・施設設備の総点検と緊急修繕の完遂

経年劣化が進むエレベーター等の大型機器を中心に施設内設備を総点検し、緊急性の高い箇所については年度内に更新・修繕を完了させます。中期的な修繕計画の起点として、ご利用者様と職員の安全を最優先に確保します。

- ・「動く BCP」の徹底と地域責任の遂行

策定済みの BCP を形骸化させず、実戦訓練を繰り返すことで職員が役割を理解し、現場で機能する「生きた計画」として運用します。南海トラフ地震等のリスクに対し、地域社会のセーフティネットとしての使命を果たします。

### 未来を創る「洗練」：DX による業務改革と選択と集中

最新システムの導入と業務の断捨離を断行し、職員がよりクリエイティブなケアに集中できる環境を構築します。

- ・人事システムの刷新による管理業務の効率化と適正化

最新の人事管理システムを本格稼働させ、事務負担を大幅に削減します。データの透明性を高めることで、公平な評価と適正な処遇を徹底し、データに基づいたきめ細やかな人員配置やキャリア支援の土台を作ります。

- ・現行業務の棚卸しと「選択と集中」の実践

慣例的な業務をゼロベースで見直し、付加価値の低い業務の廃止・集約に挑戦します。生み出された時間を、ご利用者様との対話やケアの質向上に充てることで、サービスの差別化を図ります。

## その先の「安心」：次世代への継承と魅力ある職場づくり

多様な個性を尊重する制度を具体化し、次世代リーダーの育成に着手することで、長く誇りを持って働ける組織文化を醸成します。

- ・柔軟な働き方を支える規程整備と福利厚生の拡充

多様なライフステージに対応できるよう就業規則を現代的な価値観にアップデートし、誰もが気兼ねなく制度を利用できる環境を整えます。「南あわじ市子育て応援コンソーシアム」等の知見を活かし、福利厚生メニューを抜本的に拡充します。

- ・次世代リーダー候補の選抜と育成プログラムの始動

世代交代を視野に入れ、次世代を担うリーダー候補の選抜と体系的な研修を開始します。ベテランの知恵を継承しつつ、新しい感性を活かせる組織への変革をスタートさせます。